

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

未来をたくましく生き抜く、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな児童を育成する

校訓 **清く 正しく 大きく伸びよ**

めざす子ども像

- ・進んで学び、深く考える子
- ・思いやりがあり、助け合う子
- ・進んで体を鍛える子

めざす学級経営

- ・認め合い ……笑顔いっぱい
- ・励まし合い ……優しさいっぱい
- ・活力のある学級……元気いっぱい

(2) 経営方針

- 「学校は子どもも大人（職員、保護者、地域）も幸せになる場所」ととらえ、明日も通いたくなる学校をめざす。
- 新しい時代を生きる子どもたちが生きる力を身に付けられるよう、幸せな将来を見据えてキャリア教育を軸に教育活動を展開する。
- 地域や保護者に信頼される「元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい」の学校をめざす。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 学習規律・生活規律を大切にし、学習意欲を高め、「確かな学力」を育成する。
 - 「あいさつ・あつまり・あとしまつ」を大切にし、生活習慣・学習規律の定着を図る。
 - 考え、議論する道徳など全ての教科・領域で子ども主体の授業に取り組む。
 - キャリアパスポートを活用し、キャリア教育を展開する。
- イ 多面的・多角的な「児童理解」を深め、個の伸長を図り、自主自律の精神を育成する。
 - 一人一人の児童理解を深め、安心できる学級づくりと教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実に努め、児童の自己肯定感・自己有用感を高める。
 - 係・児童会活動等を通じて、主体的に企画し、責任をもって実行していく力を高める。
 - 教育活動全般を通して、人間形成の基盤となる、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度等の道徳性を養う。
- ウ 健康増進、安全な生活を創造する態度を育成する。
 - 望ましい生活習慣を身に付け、健康と体力の向上に取り組む。
 - 災害や交通安全について学び、自分の身は自分で守る安全意識を高める。
- エ コミュニティースクールを軸として、家庭・地域との連携を深め、地域に根ざした学校づくりをする。
 - 地域に学ぶことを通して、地域に帰り、地域に返す力を養う。
 - 地域の教育力を活用したキャリア教育の充実に取り組む。
- オ 質の高い授業や個に応じた学習活動を実現するために、ICTを効率的に取り入れ、教職員一人一人がワーク・ライフ・バランスを考え、健康的に教育活動に取り組む。
 - 3つの指標（働きやすさ、働きがい、心身の健康）をもとにして業務改善を行う。
 - タブレット等を活用した教育活動を取り入れることで、効率よく充実した教育活動を展開する。